

2024年1月25日

株式会社 千葉銀行

## 株式会社扶桑商事向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社扶桑商事(代表取締役 桑 林、本社:千葉県白井市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社扶桑商事は、銅やアルミ、鉄やステンレスといった金属の回収再販事業を営んでいます。「資源の無駄をなくし循環型社会の貢献をしていきたい」という思いから、限りある金属資源を循環させ、取り扱いの多い電線では、ビニルやポリエチレンが使用される被覆材を廃棄せずにリサイクル化に取り組むなど、持続可能な社会を目指す取組みを実施しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

### 【案件概要】

貸出先	株式会社扶桑商事	資金使途	運転資金
契約締結月	2023年12月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

### 【本件のSPTs<sup>※1</sup>について】

設定内容	2023年度	2024年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	13.6034	13.2259
(参考) 2022年度比削減率 <sup>※2</sup>	▲2.7%	▲5.4%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年8月~2023年7月)売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績13.9809(t-CO2/億円)

以上